

キッピッピ

三田市立図書館



2025 年

ほん



あたらしい本がはいったよ



うっかりくまさんたちの おかしなおんがくかい

へんみ あやか／作・絵 Gakken 2025 年 9 月 Eヘン

きょうはいよいよ、くまさんたちのおんがくかい。くまおさんはトランペット、くますけさんはクラリネットをそれぞれもってきたはずなのに。おかしいですね、かばんには、ねこやソーセージがはいっています。さて、どんなおんがくかいになるのでしょうか。



くまの おやこの きょうは さかなつり

エイミー・ヘスト／文 エリン・E・ステッド／絵 青山 南／訳
光村教育図書 2025 年 7 月 Eステ



つりにいきたくなったくまのおやこ。ズボンとながぐつをはいて、コートきて、すっかりじゅんぴができました。ほんとに？つりざおももちました。こんどこそじゅんぴができました。ほんとに？ことばのくりかえしがこちよいので、ぜひ^{こえ}声にだして^よ読んでみてください。

★各館で展示しています

《本館》 かぞくっていいな

どんなときもそばにいて、^{みまも}見守ってくれるかぞく。かぞくにまつわるおはなしをあつめました。

わたしのかぞく みんなのかぞく

サラ・オレアリー／作 チン・レン／絵 おおつか のりこ／訳
あかね書房 2022年3月 Eレン

^{がっこう}学校でじぶんのかぞくのとっておきのおはなしをすることになった女 ^{おんな}の子。何を ^{なに}はなせばよいかわからずこまってしまいます。みなさんのかぞくはどんなかぞくでしょうか? いろいろなかぞくの ^{かたち}形がえがかれて ^{えほん}いる絵本です。



《ウディタウン分館》 かぞくっていろいろ

いろいろなかぞく ^{ほん}の本をあつめました。

ちょっとだけ

瀧村 有子／さく 鈴木 永子／え
福音館書店 2007年11月 Eスズ

あかちゃんがうまれておねえちゃんになったなっちゃんは、いろいろなことをひとりで「ちょっとだけ」がんばります。「ちょっとだけ」をいっぱいがんばったなっちゃんは、おかあさんに「ちょっとだけ」おねがいします。

ちょっとだけ



《藍分室》 きみはヒーロー

^{たいせつ}大切な家族を守るかっこいいヒーローになりたいですね! 今月は「三田市家族の日」に ^{こんげつ}あわせて、家族 ^{かぞく}みんながかつやくする ^{ほん}本をあつめました。

おにいちゃん さんかんび

くすのき しげのり／作 大島 妙子／絵
光村教育図書 2018年3月 Eオオ

^{きょう}今日は、いもうとのユキのさんかんびです。ところが、おとうちゃんもおかあちゃんもしごとで ^い行けなくなっていました。なきそうなユキのために、おにいちゃんのシンタロウが ^い行くことになります。シンタロウのやさしさに ^{こころ}心があたたかくなります。





ほん みつけたよ！こんな本



かがく えほん
科学絵本

だいへんしん

たんけんちょう

マツボックリの大変身！リスのエビフライ探検帳



飯田 猛／著者 技術評論社 2023年11月 65/23

もり こみち もの
森の小道でひろったエビフライそっくりのおとし物。おや、あ
ちらにもこちらにも。実はこのエビフライを作ったのは森でく
らすリスなんですって。いったい何から？どうやって？大小
ずらりとならんだエビフライや、ほっぺいっぱい食べ物をは
おぼるリスの顔など、楽しい写真でいっぱいの一冊です。



どろんこ こぶた

アーノルド・ローベル／作 岸田 衿子／訳

文化出版局 1971年11月 Eロベ

おひやくしょうさんのぶたごやでかわれているこぶたは、やわらか
いどろんこの中にしずんでいくのが大すき。ところがある日、おく
さんにたいせつなどろんこをぜんぶおそうじされてしまいます。

このたび、さんだしりつとしょうかん
三田市立図書館では、ひとりで読んでも、読んでもらってもおもしろいおはなしを紹介し
た『おはなし はじめまして』というブックリストを作成しました。絵本から読み物の世界に入ること
の子どもたちにぴったりな本をえらんでいます。各館にございますので、ぜひごらんください。

と しょうかんいん き い 図書館員のお気に入り♪

「きょうりゅうが すわっていた」

市川 宣子／作 矢吹 申彦／絵 2016年2月 福音館書店 Eヤブ



「きみがうまれたときのはなしをしようか。」そうってパパが
はなしてくれたのは、ふしぎな1とうのきょうりゅうのこと。ある
あさ、パパのまえにあらわれたそのきょうりゅうは、マンションの
したのこうさてんになににちもすわりつづけます。「その日」をま
ちのぞむ1人と1とうの、心あたたまるおはなしです。

こんげつ かみ 今月の紙しばい

いいところって どんなところ？

内田 麟太郎／脚本 石井 聖岳／絵
童心社 2024年10月 Kイ



ネズミはえんそくに^で出かけました。そのとちゅう、ウサギやヤギに^であひまいます。どこへいくの？と聞かれたネズミは、「いいところへえんそくだよ」と^{こた}答えます。ウサギとヤギもいっしょにいいところにむかいます。そこに、ガオーツ！とオオカミがあらわれて、「おれもついていく！」といいだします。いいところとはどんなところなのでしょうか。

なるほど！

たべものまめちしき

ひよろひよろと^{ほそなが}細長く、かわが^{つちいろ}土色のゴボウ。おなかのはたらきをたすけてくれる、しょくもつせんいたっぷりのやさいです。

こんげつ
今月は
「ゴボウ」
だよ！

ゴボウは、1200年^{ねん}ほど^{まえ}前に^{ちゅうごく}中国からつたわりました。さいしょのころは、やく^{そう}草としてつかわれていたそうです。ごはんやおみそするに^{すこ}少し入っているだけで^き気づくゴボウのかおりは、^{さかな}魚や^{にく}肉などのくさをけしていたそうです。



ねの^{なが}長さが70 ^{センチメートル}cm から1 ^{メートル}m ぐらいあるゴボウは、ねがまっすぐにのびるようにはたけをふか^くたがやさなければなりません。しゅうかくのときにも、とちゅうでおれないようにふか^くほるそうです。

